

仏青現地研修2018

in KYOTO/OSAKA

テーマ「部落差別問題とどのように向き合うか」

私たちの身の回りには、「目に見えない」けれど人として生きることの根本となっている問題がたくさんあるように感じます。そしてそのうちの 하나가部落差別問題ではないでしょうか。

今年度、私たちは部落差別問題を勉強し、この問題の重要性に気づきました。気づいたからこそ私たちはもっとこの問題について知らなければならない。今後どのように学びを深めどのようにこの問題と向き合うか、そのきっかけを求め、下記のとおり現地研修を開催いたします。

今回の現地研修の目的は、部落差別問題をとおして、問題が目に見えなかったのではなく「目を背けていた自分自身」に向き合うことです。

この研修で共に部落差別問題について学び、自分自身に出会って行きましょう。

期 間：2018年6月5日(火)から7日(木)まで(2泊3日)

行 先：京都府(真宗本廟)、大阪府(リバティおおさか)

日 程：

5日(火)		6日(水)		7日(木)	
8:00	桑名別院出発		ゝ	10:30	リバティおおさか訪問
11:00	真宗本廟到着	16:00	奉仕団日程終了	13:00	昼食・解散
12:00	奉仕団	16:30	大阪へ移動		
	ゝ	18:00	ホテルチェックイン		
		19:00	懇親会		

*京都・大阪までは電車で移動しますが、交通事情などにより、日程を変更する場合がありますので、予めご了承ください。

参加費：15,000円(当日徴収)

*移動費や一部の食事代等は別途自己負担となります。

定 員：特になし。(ただし、奉仕団の都合上締め切る場合があります。)

申し込み：4月27日(金)までに下記の連絡先(担当：木下)へお申し込みください。

三重教務所：桑名市北寺町47/TEL(0594)21-8000/FAX(0594)21-8010/mie@higashihonganji.or.jp